



園だより

10月号
2023年9月29日発行
ひまわり第1保育園
TEL 22-5172FAX22-3911
dai1@h-himawari.net

おしらせ

- ①来週(2日)から夏用の午睡ワット・タオルケットを敷布団・薄い掛布団または綿毛布に変えてください。
- ②20日(金)は運動会を行います。先日お配りしたお便りをご確認ください。その後の詳細については各クラスのお便りや貼り紙でお知らせします。
- ③整地作業について
4日(水)の16:30~17:45まで整地作業を行いますのでご協力をお願いします。
※軍手や鎌など草取りの道具があればお持ちください。
- ④27日(金)はお弁当の日です。
- ⑤涼しくなり、散歩に出かける機会も増えますので靴での登園をお願いします。
- ⑥ぼら組、いちよう組、ぼぶら組は、10月2日より毎日の水筒持参を終了いたします。ご協力ありがとうございました。



朝夕が涼しくなり、秋を感じるようになりました。園庭では砂でのままごとを楽しんだり、鬼ごっこを楽しんでいる子どもたちです。また、土手や近くの草むらまで出かけ、虫を見つけたり電車を見て楽しんでいきます。
そして、今日はお月見会をしました。園庭に飾られた秋の収穫物やすきを見ながらぼら組、いちよう組が作ったお団子をみんなで食べました。「お団子おいしいね」「まんまるのお団子だね」ととても嬉しそうに食べていました。



うんどう会とは

「わたしたちが保育の中で大切にしていることの積み重ね」の一部を見てもらう機会です

「水や太陽、土、虫や動物、広い空間と仲間、これは人間の子どもを人間として発達させる最初の、そしてもっとも大切な条件である」と言う考え方が、私たちの保育の原点です。

日々の保育では広い園庭を駆け回り、築山や砂場で泥だらけになって遊びます。全身をつかうことで、たくましく、しなやかな身体が育っていきます。そして子どもが身も心ももののびのびできる環境と関係づくりをしていき、なにより子どもの意欲を引き出すことを目指しています。そのために「やってみたい」「あそびたい」「あそびたい」ができるようになりたい」と自ら向かっていきたくなる遊びが日々の中にあるのです。小さい時からしている斜面のぼりや、リズム遊びも運動機能を高める目的ももちろんありますが、「自分の意志で、自分で判断しながら挑戦していく力」をつけていくことをさらに大切にしています。

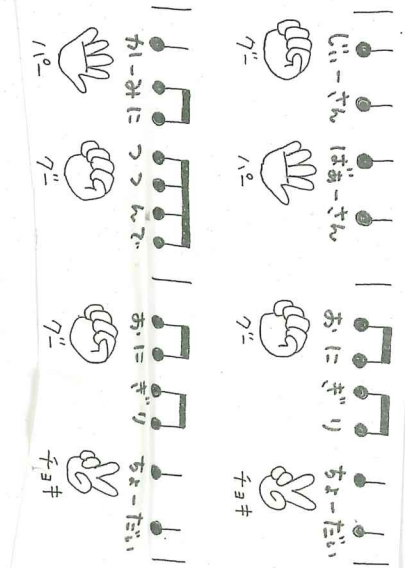
うんどう会の内容は日々のあそびの一部を切り取ったものです。年長児になると、小さなときから培ってきた様々な力を発揮して少し難しい内容に挑戦していきます。どの年齢もですが、「必ずできなくはないこと」ではなく、「わが子がこんなに大きくなったのだ。」と知ってもらい、子どもたちの意欲や強い意志を感じてもらえる機会であってほしいと思います。小さい年齢の子が「絶対出ない!!」とかたたくな座っている姿もその子なりの強い意志なのだと思ってしまうかもしれませんか?

ひまわりのうんどう会とは、勝ち負けや成功・失敗を評価する場ではありません。子どもたちが自分らしく参加できる行事にしていきたいと思えます。子どもたちの成長した姿にたくさんの方の応援をお願いいたします。



親子で楽しい
手あそび紹介

じーさん
ばーさん



～楽しくなるポイント～
まずはゆっくりやってみて、そこからどんどん早くするとことばと手が合わなくなってくるので、うまくできるまで何度もやってみるのも楽しいです。ぜひ、親子で向かい合って楽しんでみてください。



日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
行事		安全点検の日	農林高校運動会(ぼぶら組)	女子三瓶登山(ぼぶら組) 聖地作業			保護者会交流会		スポーツの日	ぼぶら組懇談会							避難訓練		年長合宿	うんどう会			役員会	劇団風の子鑑賞(ぼぶら組)	いちよう組食事公開			お弁当の日			